様 式 集（資料３）

【様式一覧】

Ⅰ　参加資格確認書関係様式

参-第1号　 参加資格確認申請書

参-第2号　 業務遂行体制一覧表

参-第3号　 業務遂行体制組織図

参-第4号　 委任状

参-第5号　 実績調書（代表企業）

参-第6号　 参加者概要書（設計業務を行う企業）

参-第7号　 実績調書（設計業務を行う企業）

参-第8号　 参加者概要書（工事監理業務を行う企業）

参-第9号　 実績調書（工事監理業務を行う企業）

参-第10号　参加者概要書（建設業務を行う企業）

参-第11号　実績調書（建設業務を行う企業）

参-第12号　実績調書（維持管理業務を行う企業）

参-第13号　実績調書（運営業務を行う企業）

Ⅱ　技術提案書関係様式

技-第1号　技術提案書提出届

技-第2号　実施方針・コンセプト等

技-第3号　業務遂行体制組織図

技-第4号　提案書①・②・③・④

技-第5号　事業収支計画書①・②（Excel）

技-第6号　図面集

技-第7号　業務計画工程表

技-第8号　価格提案書①・②・③・④（Excel）

技-第9号　価格見積書（参考）

Ⅲ　その他様式

他-第1号　現地見学会申込書

他-第2号　参加予定表明書

他-第3号　守秘義務対象開示資料貸与申込書

他-第4号　質問書

他-第5号　参加辞退届

【共通事項】

　1　整理番号欄は、事務局で記入するため応募者は記入しないこと。

　2　文字の大きさは原則として、10.5ポイント以上とすること。（図中の文字についてはこの限りではない。）

　3　各様式の【留意事項】欄については、提案書等の提出時に削除すること。

　4　副本の作成に当たっては、住所、会社名、ロゴ名等、応募者が特定又は類推できるような名称は記載しないこと。

5　明確かつ具体的に記述すること。

Ⅰ　参加資格確認書関係様式

 　　 　 【参-第1号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

 　　 令和 　 年 　 月　 日

参加資格確認申請書

　（宛先）大田区長

住所

商号又は名称

代表者氏名 　　　　　　　　　　　　　 印

　「旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る整備・運営等事業者選定プロポーザル」について、参加資格確認書類を提出します。

　なお、当社及び構成員、協力企業が本プロポーザルの参加資格要件を満たしていること、並びに本書の記載事項は事実と相違ないことを誓約いたします。

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス

【参-第2号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和 　 年 　 月　 日

業務遂行体制一覧表

|  |  |
| --- | --- |
| 代表企業 | 商号又は名称　所在地　代表者氏名　 |
| 担当者氏名　　　　　　　　　　　　所属部署電話番号　メールアドレス　 |
| 本事業における役割　 |
| 構成員Ａ | 商号又は名称　所在地　代表者氏名　 |
| 担当者氏名　　　　　　　　　　　　所属部署電話番号　メールアドレス　 |
| 本事業における役割 |
| 構成員Ｂ | 商号又は名称　所在地　代表者氏名　 |
| 担当者氏名　　　　　　　　　　　　所属部署電話番号　メールアドレス　 |
| 本事業における役割　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 協力会社Ａ | 商号又は名称　所在地　代表者氏名　 |
| 本事業における役割　 |
| 協力会社Ｂ | 商号又は名称　所在地　代表者氏名　 |
| 本事業における役割　 |

【留意事項】

　1　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

　2　構成員及び協力会社については、可能な範囲で記載すること。参加資格確認申請書の提出締切日までに記載できない場合は、別途理由書（様式自由）を提出すること。ただし、技術提案書の提出締切り時点までには構成員及び協力会社を記載の上、本様式を提出すること。

【参-第3号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　令和 　 年 　 月　 日

業務遂行体制組織図

|  |
| --- |
| （1）A4 1枚以内（片面とする、縦・横いずれも可）で作成すること。（2）文字の大きさは、原則として10.5ポイント以上とすること。（3）資料の右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【参-第4号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

委任状

（宛先)大田区長

構成員　・　協力企業（いずれかに〇）

住所

商号又は名称

代表者名　　　　　　　　　　　　　　印

　　※　記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成してください。

私達は、下記の企業をグループの代表企業とし、「旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る整備・運営等事業者選定プロポーザル」に係る下記の権限を委任します。

記

　１　受任者（代表企業）

住所

商号又は名称

代表者名　　　　　　　　　　　　　　印

　２　委任事項

　　（1）応募への参加表明について

　　（2）応募への参加資格確認申請について

　　（3）応募辞退に関することについて

　　（4）応募及び提案に関することについて

　【留意事項】

　　1　業務遂行体制一覧表を提出する場合のみ提出すること。

【参-第5号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　実績調書（代表企業）

（1）企業名

|  |  |
| --- | --- |
| 　商号又は名称 |  |

（2）実績件数

|  |  |
| --- | --- |
| ①　一般定期借地権事業の実績 | 件 |
| ②　PPP事業の企画・施設経営実績 | 件 |

（3）実績一覧

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事業件名（施設名） | 設計対象場所 | 施設用途 | 建物規模（㎡） | 事業の種類 | 業務完了年月 |
| 1 | ○○市○○庁舎改築事業（○○市庁舎） | ○○県○○市 | 庁舎 | 5,000 | 一般定期借地権事業 | H30.5 |
| 2 | ○○市○○庁舎改築事業（〇〇市○○センター） | ○○県○○市 | 庁舎 | 10,000 | ＰＰＰ事業 | H30.7 |
| 3 | 〇〇〇〇計画（〇〇商業施設） | ○○県○○市 | 商業施設 | 20,000 | 一般定期借地権事業/ＰＰＰ事業 | R1.12 |
| 4 |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |

【留意事項】

　1　副本では、(1)を記載しないこと。

　2　これまでの実績件数を（2）に記入すること。

　3　実績一覧は事業の完了が新しいものから記入すること。

4　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

5　業務実績に記入した業務実績について、概要の分かる資料を添付すること。

　6　数値記入欄で該当する人数、件数等が無いときは、0（ゼロ）を記入すること。

【参-第6号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

参加者概要書（設計業務を行う企業）

（1）参加者概要

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 一級建築士事務所番号 |  |

（2）会社実績及び技術者数

|  |  |
| --- | --- |
| ①　延べ面積10,000㎡以上の複合施設の新築又は改築に係る設計実績 | 件 |
| ②　延べ面積2,000㎡以上の公共施設の新築又は改築に係る設計実績 | 件 |
| ③　相当部門の技術者数 |
| 資格 | 意匠 | 構造 | 積算 | 電気設備 | 機械設備 | 合計 |
| 一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
|  | うち構造設計一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 二級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 設備設計一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| その他技術者 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 合計 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

【留意事項】

　1　副本では、(1)を記載しないこと。

　2　実績は平成29年4月１日以降に完了したものを記入すること。

　3　複数の資格を有する者は最も専門とする分野のみ記入すること。

4　実績は基本設計及び実施設計を実施したものを記入すること。

5　「その他技術者」は、資格を有していない者も含む。

6　数値記入欄で該当する人数、件数等が無いときは、0（ゼロ）を記入すること。

【参-第7号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

実績調書（設計業務を行う企業）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 受託件名（施設名） | 設計対象場所 | 施設用途 | 延べ面積（㎡） | 複合施設公共施設の別 | 業務完了年月 |
| 1 | ○○市○○庁舎改築事業基本・実施設計業務 | ○○県○○市 | 庁舎 | 5,000 | 公共施設 | H30.5 |
| 2 | ○○市○○庁舎改築事業基本・実施設計業務 | ○○県○○市 | 庁舎 | 10,000 | 公共施設 | H30.7 |
| 3 | 〇〇〇〇計画基本・実施設計業務 | ○○県○○市 | 商業施設 | 20,000 | 複合施設 | R1.12 |
| 4 |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |  |  |

【留意事項】

　1　参加者概要書に記入した設計実績を記入すること。

　2　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

 【参-第8号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

参加者概要書（工事監理業務を行う企業）

（1）参加者概要

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 一級建築士事務所登録番号 |  |

（2）会社実績及び技術者数

|  |  |
| --- | --- |
| ①　延べ面積10,000㎡以上の複合施設の新築又は改築に係る工事監理実績 | 件 |
| ②　延べ面積2,000㎡以上の公共施設の新築又は改築に係る工事監理実績 | 件 |
| ③　相当部門の技術者数 |
| 資格 | 意匠 | 構造 | 積算 | 電気設備 | 機械設備 | 合計 |
| 一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
|  | うち構造設計一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 二級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 設備設計一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| その他技術者 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 合計 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

【留意事項】

　1　副本では、(1)を記載しないこと。

　2　実績は平成29年4月１日以降に竣工したものを記入すること。

　3　複数の資格を有する者は最も専門とする分野のみ記入すること。

4　「その他技術者」は、資格を有していない者も含む。

5　数値記入欄で該当する人数、件数等が無いときは、0（ゼロ）を記入すること。

【参-第9号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

実績調書（工事監理を行う企業）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 受託件名（施設名） | 工事場所 | 施設用途 | 延べ面積（㎡） | 複合施設公共施設の別 | 業務完了年月 |
| 1 | ○○市○○庁舎改築事業工事監理業務 | ○○県○○市 | 庁舎 | 5,000 | 公共施設 | H30.5 |
| 2 | ○○市○○庁舎改築事業工事監理業務 | ○○県○○市 | 庁舎 | 10,000 | 公共施設 | H30.7 |
| 3 | 〇〇〇〇計画工事監理業務 | ○○県○○市 | 商業施設 | 20,000 | 複合施設 | R1.12 |
| 4 |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |  |  |

【留意事項】

　1　参加者概要書に記入した工事監理業務実績を記入すること。

　2　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

【参-第10号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

参加者概要書（建設業務を行う企業）

（1）参加者概要

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 特定建設業許可番号 |  |

（2）会社実績及び技術者数

|  |  |
| --- | --- |
| ①　延べ面積10,000㎡以上の複合施設の新築又は改築に係る施工実績 | 件 |
| ②　延べ面積2,000㎡以上の公共施設の新築又は改築に係る施工実績 | 件 |
| ③　相当部門の技術者数 |
| 資格 | 意匠 | 構造 | 積算 | 電気設備 | 機械設備 | 合計 |
| 一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
|  | うち構造設計一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 二級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 設備設計一級建築士 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| その他技術者 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 合計 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

【留意事項】

　1　副本では、(1)を記載しないこと。

　2　実績は平成29年4月１日以降に竣工したものを記入すること。

　3　複数の資格を有する者は最も専門とする分野のみ記入すること。

4　「その他技術者」は、資格を有していない者も含む。

5　数値記入欄で該当する人数、件数等が無いときは、0（ゼロ）を記入すること。

【参-第11号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

実績調書（建設業務を行う企業）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 工事件名（施設名） | 工事場所 | 施設用途 | 延べ面積（㎡） | 複合施設公共施設の別 | 竣工年月 |
| 1 | ○○市○○庁舎改築工事（○○市〇〇庁舎） | ○○県○○市 | 庁舎 | 5,000 | 公共施設 | H30.5 |
| 2 | ○○市○○庁舎改築工事（○○市〇〇庁舎） | ○○県○○市 | 庁舎 | 10,000 | 公共施設 | H30.7 |
| 3 | 〇〇〇〇工事（〇〇〇〇ビル） | ○○県○○市 | 商業施設 | 20,000 | 複合施設 | R1.12 |
| 4 |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |  |  |

【留意事項】

　1　参加者概要書に記入した施工実績を記入すること。

　2　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

【参-第12号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

実績調書（維持管理業務を行う企業）

（1）企業名

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |

（2）実績

|  |  |
| --- | --- |
| ①　延べ面積10,000㎡以上の複合施設の維持管理実績 | 件 |

（3）実績調書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 件名（施設名） | 所在地 | 施設用途 | 延べ面積（㎡） | 業務開始年月 | 業務終了年月 |
| 1 | ○○市○○会館維持管理業務（○○市〇〇庁舎） | ○○県○○市 | 庁舎（複合施設） | 5,000 | H30.5 | H30.12 |
| 2 | ○○市○○会館維持管理業務（○○市〇〇庁舎） | ○○県○○市 | 庁舎（複合施設） | 10,000 | H5.7 | 継続中 |
| 3 | 〇〇〇〇工事（〇〇〇〇ビル） | ○○県○○市 | 商業施設（複合施設） | 20,000 | R1.12 | 継続中 |
| 4 |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |

【留意事項】

1　副本では、（1）を記載しないこと。

2　平成29年4月1日以降に維持管理を行った実績（書類提出時に契約が終了しているものを含む）を記入すること

3　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

【参-第13号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

実績調書（運営業務を行う企業）

（1）企業名

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |

（2）実績

|  |  |
| --- | --- |
| ①延べ面積10,000㎡以上の複合施設の運営 | 件 |

（3）実績調書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 件名（施設名） | 所在地 | 施設用途 | 延べ面積（㎡） | 業務開始年月 | 業務終了年月 |
| 1 | ○○市○○会館維持管理業務（○○市〇〇庁舎） | ○○県○○市 | 庁舎（複合施設） | 5,000 | H30.5 | H30.12 |
| 2 | ○○市○○会館維持管理業務（○○市〇〇庁舎） | ○○県○○市 | 庁舎（複合施設） | 10,000 | H5.7 | 継続中 |
| 3 | 〇〇〇〇工事（〇〇〇〇ビル） | ○○県○○市 | 商業施設（複合施設） | 20,000 | R1.12 | 継続中 |
| 4 |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |

【留意事項】

　1　副本では、（1）を記載しないこと。

2　平成29年4月1日以降に運営を行った実績（書類提出時に契約が終了しているものを含む）を記入すること。

　3　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

Ⅱ　技術提案書関係様式

　【技-第1号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

令和　　年　　月　　日

技術提案書提出届

　（宛先）大田区長

住所

商号又は名称

代表者名 　　　　　　　　　　　 印

「旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る整備・運営等事業者選定プロポーザル募集要項」に基づき、技術提案書を提出します。

 　　担当者職・氏名

　　連絡先電話番号

 Eメールアドレス

【技-第2号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

実施方針・コンセプト等

|  |
| --- |
| （1）本件業務及び提案事項を実施するにあたっての実施方針、コンセプト、整備計画、管理運営等について記載すること。（2）A3 2枚以内（両面可）で作成すること。（3）資料の右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【技-第3号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

業務遂行体制組織図

|  |
| --- |
| （1）A4 1枚以内（片面とする、縦・横いずれも可）で作成すること。（2）文字の大きさは、原則として10.5ポイント以上とすること。（3）資料の右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【技-第4号①】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

　　提案事項①（企画経営部）

|  |
| --- |
| （1）次の提案事項について、それぞれ作成すること。【提案事項①】ライフサイクルコストの削減と区民サービスの向上【提案事項②】地球環境への配慮（2）①及び②はそれぞれA3 1枚以内（両面可）で作成すること。（3）文字の大きさは、原則として10.5ポイント以上とすること。（4）資料の上部には「（1）にある提案事項のタイトル」を記載し、右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【技-第4号②】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

提案事項②（地域力推進部）

|  |
| --- |
| （1）次の提案事項について、それぞれ作成すること。【提案事項①】地域コミュニティの活性化と区民の利便性向上【提案事項②】地域防災力の向上（2）①及び②はそれぞれA3 1枚以内（両面可）で作成すること。（3）文字の大きさは、原則として10.5ポイント以上とすること。（4）資料の上部には「（1）にある提案事項のタイトル」を記載し、右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【技-第4号③】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

提案事項③（産業経済部）

|  |
| --- |
| （1）次の提案事項について、それぞれ作成すること。【提案事項①】持続可能な操業環境の確保【提案事項②】区内中小製造業への波及効果（取引拡大、ものづくり人材の育成、事業承継等）（2）①及び②はそれぞれA3 1枚以内（両面可）で作成すること。（3）文字の大きさは、原則として10.5ポイント以上とすること。（4）資料の上部には「（1）にある提案事項のタイトル」を記載し、右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【技-第4号④】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

提案事項④（共通・その他）

|  |
| --- |
| （1）次の提案事項について、それぞれ作成すること。【提案事項①】モニタリング体制の構築【提案事項②】上記項目(募集要項 表36 (2)提案項目)以外の事項に関する自由提案（2）①及び②はそれぞれA3 1枚以内（両面可）で作成すること。（3）文字の大きさは、原則として10.5ポイント以上とすること。（4）資料の上部には「（1）にある提案事項のタイトル」を記載し、右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

　【技-第5号①】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

事業収支計画書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　（1）「技-第5号②（Excel）」を参考に、次の事項について事業収支計画書を作成すること。（枚数指定なし）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 事項例 |
| 事業全体 | 各項目の合計値等の総括表 |
| 産業支援施設 | 設計・建設・維持管理・運営・取壊し |
| （仮称）CC羽田旭 | 設計・建設・維持管理（大規模修繕等を含む） |
| 資金調達計画 | - |

（2）収支計画の記載内容に関する補足資料・関連データ等は別途添付することを認める。（3）様式に示した事項例は例示であるため、必要に応じて修正・追加・削除すること。（4）事業年度1年目は施設が供用開始する年度を想定すること。（5）単位は千円とする。 （6）物価変動を見込まない額を記載すること。 （7）他の様式と整合をとること。（8）資料の右上には「空白の整理番号欄」を設けること。  |

【技-第6号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

　　　　　　　　　　図面集

|  |
| --- |
| （1）配置図、平面図、立面図、その他必要な図面を作成すること。（2）A3 1枚以内（両面可）で作成すること。（3）補助38号線側歩道の乗り入れ位置を示すこと。（4）資料の右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【技-第7号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

　　　　　　　　　　業務計画工程表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （1）次の業務区分ごとにバーチャート等で工程表を作成すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 表記事項例 |
| 計画・設計・工事監理 | 基本設計、実施設計、各種申請・許認可業務、工事監理業務等 |
| 取壊し | 仮設工事、内装撤去、躯体撤去、基礎撤去、アスベスト撤去等 |
| 建設 | 【建築工事】仮設工事、土工事・地業工事、基礎工事、躯体工事、外部仕上工事、内部仕上工事等 |
| 【電気・機械設備工事等】電気設備工事、空調設備工事、給排水衛生設備工事、昇降機設備工事、機器・備品設置工事等 |
| 外構工事 | 舗装工事、植栽工事、囲障工事、雨水排水工事、駐車場整備工事等 |
| その他 | 開業準備、引渡し等 |

（2）A3 1枚以内（両面可）で作成すること。（3）募集要項及び要求水準に記載のある事業スケジュールに従って作成すること。（4）必要に応じて修正・追加・削除すること。（5）施設ごとに設計・工事工程等が分かるように記載すること。（6）右上には「空白の整理番号欄」を設けること。 |

【技-第8号①】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

価格提案書①

件名　旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る土地貸付料（月額単価）

　　　　　　土地貸付料（月額単価/㎡）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |

　（宛先）大田区長

令和　年　月　日

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス

【留意事項】

1　金額の頭には、￥の記号を併記すること。

【技-第8号②】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

価格提案書②

件名　旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る（仮称）CC羽田旭賃料（総額）（税込）

　（仮称）CC羽田旭賃料（総額）（税込）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 百 | 拾 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |

【内訳】

①施設整備費相当分　　　　　　　　　　　　　　円

②維持管理費相当分　　　　　 　　　　　　　　円

③中規模改修費相当分　　　　　　　　　　　　　円

④長寿命化改修費相当分　　　　　　　　　　　　円

⑤その他業務分　　　　　　　　 　　　　　　　円

　（宛先）大田区長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　月　日

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス

【留意事項】

1　金額の頭には、￥の記号を併記すること。

2　「技-第8号④（Excel）」を参考に、内訳表を作成し添付すること。

【技-第8号③】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

価格提案書③

件名　旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る既存建物取壊し費用（税込）

　既存建物取壊し費用（税込）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 百 | 拾 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |

【見積内容・条件】

【内訳】

①産業支援施設（内、アスベスト撤去費）　　　　　　　　　　　　　　円

②ＣＣ羽田旭（内、アスベスト撤去費）　　　　　　　　 　　　　　　 円

③プール（内、アスベスト撤去費）　　　　　　　　　　　　　　　　　円

④グラウンド・外構　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　（宛先）大田区長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　月　日

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス

【留意事項】

1　金額の頭には、￥の記号を併記すること。

　　2　新築工事との一体的施工によるコスト削減を踏まえた提案をすること。

　　3　「技-第8号④（Excel）」を参考に、内訳表を作成し添付すること。

【技-第9号】

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

価格見積書（参考）

件名　旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る土壌汚染対策費（税込）

　土壌汚染対策費（税込）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 百 | 拾 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |

【見積内容・条件】

【内訳】

①撤去　　　　　　　　　　　　　　円

②運搬　　　　　　　 　　　　　　 円

③処分　　　　　　　　　　　　　　円

　（宛先）大田区長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　月　日

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス

【留意事項】

1　金額の頭には、￥の記号を併記すること。

2　土壌汚染対策工事の詳細は、事業者の提案内容に基づき、区と事業者で協議の上決定する。

3　取り壊し工事や新築工事との一体発注によるスケールメリットや施工の合理化を反映した見積とすること。

Ⅲ　その他書類

【他-第1号】

現地見学会申込書

　（宛先）大田区長

住所

商号又は名称

代表者名

「旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る整備・運営等事業者選定プロポーザル」に係る現地見学会の参加を以下のとおり希望します。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施回 | 第1回・第2回 |
| 希望時間（第2回のみ記入） | 分 |
| 参加希望人数（第2回のみ記入） | 人 |

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス

【留意事項】

　1　実施回は、いずれかに〇を付けること。

2　希望時間は第2回のみ記入とし、時間の上限は180分とするが、参加状況に応じて

時間を制限することがある。

3　参加希望人数は第2回のみ記入とし、参加状況に応じて人数を制限することがある。

4　実施日時は区が指定する。

 　 　【他-第2号】

 　　 令和 　 年 　 月　 日

参加予定表明書

　（宛先）大田区長

住所

商号又は名称

代表者名 　　　　 　　　　　　　 印

　「旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る整備・運営等事業者選定プロポーザル」について、参加を希望するため、参加予定表明書を提出します。

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス

【他-第3号】

守秘義務対象開示資料貸与申込書

　（宛先）大田区長

住所

商号又は名称

代表者名 　 　　　　　　　　 　　　印

当社は、大田区（以下、「区」という）が実施する「旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る整備・運営等事業者選定プロポーザル」に基づき、応募提案を検討すること（以下、「本目的」という）を目的として、開示資料の提供を希望します。開示資料の提供に当たっては、下記事項を遵守し、秘密を保持することを誓約します。

記

（利用の目的）

第１条 当社は、本目的のためにのみ、守秘義務対象開示資料の提供を受けるものであり、本目的以外の目的のために当該資料を利用しません。

（秘密の保持）

第２条 当社は、区から提供を受けた守秘義務対象開示資料を秘密として保持するものとし、前条に定める場合又は区の事前の承諾ある場合のほか第三者に開示しません。

（善管義務）

第３条 当社は、区から提供を受けた守秘義務対象開示資料を、善良な管理者としての注意をもって取扱うことを約束します。

（個人情報）

第４条 区から提供を受けた守秘義務対象開示資料のうち個人情報に該当するものについては、法令、条例等（以下「法令等」という。）により、区に認められる範囲内で、かつ、当社に認められる範囲内でのみ利用・保持し、かつ、法令等により区及び当社に要求される限度の適切な管理を行うことを約束します。

（期間）

第５条 本書に基づき当社が負う義務は、応募提案書の提出に至らなかった場合及び選外となった場合であっても、存続するものとします。

（損害賠償義務）

第６条 当社の本書に違反する行為により秘密が漏えいした場合は、当社は、それにより区に生じた損害を賠償することを約束します。

（書類の破棄）

第７条 区から情報提供を受けた守秘義務対象開示資料は、応募提案書の提出に至らなかった場合及び選外となった場合、その写しを含めて速やかに破棄することを約束します。

２ 法令等又は司法機関若しくは行政機関の判決、判定、命令等により守秘義務対象開示資料の情報を保持することが義務付けられているため、前項の規定による守秘義務対象開示資料を破棄することができない場合、当社は、その理由を付して破棄予定日を通知することとし、情報保持を義務付けられた期間が経過したときは、速やかに当該資料・情報等をその写しを含めすべて破棄することを約束します。

３ 当社は、前２項の規定に基づき守秘義務対象開示資料を破棄したときは、区に対しその旨を報告します。

担当者職・氏名

連絡先電話番号

 Ｅメールアドレス

【留意事項】

1　守秘義務の遵守は、応募者のみならず構成員及び協力企業にも適用される。

 【他-第4号】

質問書

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 質問回 | 第1回・第2回（いずれかに〇） |
| 商号又は名称 |  |
| 所属・役職・担当者名 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号・Eメールアドレス |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| NO | 資料名 | 該当箇所 | タイトル | 質問事項 |
| 頁 | 項 |
| 例 | 募集要項 | 20 | 第5章 | 1 | (3) | ア | 定期借地権設定契約 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

【留意事項】

　1　質問は簡潔に記入すること。

2　記入欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

3　質問内容を記載し、電子メールにて【haneda-asahi@city.ota.tokyo.jp】へ送付すること。

4　質問書の様式は、第1回、第2回共通とする。

【他-第5号】

令和　　年　　月　　日

参加辞退届

　（宛先）大田区長

住所

商号又は名称

代表者名 　　　　　　　　　　　　 印

　「旧羽田旭小学校敷地活用事業に係る整備・運営等事業者選定プロポーザル」について、令和 年 月 日付参加表明書を提出したところですが、下記の理由により辞退したいので届けます。

　なお、本プロポーザルの参加表明書を提出したことにより入手した区の情報等を他に使用しないことと第三者に漏らさないことを誓約いたします。

|  |
| --- |
| 【辞退の理由】 |

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Ｅメールアドレス